

今月は6月に行われた「読書リーダー養成講座」のよみきかせ実習で使用した絵本からご紹介します。

『くろねこかあさん』

東 君平／作 福音館書店 1990年 864円

<お勧め年齢>

乳幼児★☆☆ 小低学年★☆☆ 小中学年★☆☆ 小高学年★☆☆ 中学生☆☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

くろねこかあさんがうんだのは、しろねこさんびき、くろねこさんびき。
かあさんねこがでかけると、ひるねをするしろねこと、しんぱいするくろねこ。
かあさんねこがこいをつかまえると、しっぽをもつしろねこと、はねとばされるくろねこ。
やさしいかあさんねことこねこたちのえほんです。

<子どもに手渡すときのポイント>

切り絵手法で黒と白だけで描かれた絵はくっきりとしていて、版型は小さいですがよみきかせにも向く絵本です。文章もリズムカルで声にだすとより楽しめます。幼児絵本としてよく紹介されますが、先日の読書リーダーでは参加した高学年の子たちもとても楽しんでいたので、高学年向きのおはなし会で一息入れたい時や、ブックトークの導入などにも読んでみてはいかがでしょうか？

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村

